



ほけんだより 1月

2022年1月11日
茨木市立郡小学校
保健室

3学期が始まり、元気なみなさんに会うことができるとてもうれしいです。寒い日が続いています。生活リズムをしっかりととのえて、毎日健康にすごしてほしいと思います。

体調がいつもとちがうなと思ったら…

+

**はやめに病院で
みてもらいましょう**

特に38℃以上の高熱、頭痛、関節痛、
全身がとてだるいなどの症状が
ある場合はインフルエンザかもしれ
ません。

十分な睡眠をとりましょう

からだをしっかりと休ませることが大切
です。睡眠が足りないと、からだの
抵抗力が弱くなります。あたたかくし
て、8~10時間の睡眠をとりましょう。

しっかり水分をとりましょう

高熱がでた場合、脱水症状になり
やすいです。お茶、スポーツドリンク
で水分をとるよう心がけましょう。
また、こまめに水分をとり、のどの
乾燥を防ぐことで、ウイルスが
のどにつきにくくなります。

**体調不良が続くときは
家でゆっくり休みましょう**

無理をして登校しないようにしてくださ
い。インフルエンザやコロナウイルスは
出席停止（現在は体調不良も含む）で
す。期間は、インフルエンザが発症後5日
かつ解熱後2日経過するまで、コロナウイ
ルスは医師や保健所の判断となります。

背すじピン!! 姿勢に気をつけよう

寒いからといってポケットに手を入れて歩いていませんか？
学習中、ノートと顔が近づきすぎたり、ほおづえをついたり、足をくんだりしていませんか？
悪い姿勢をとり続けていると、体の片側だけに負担がかかり、背骨が左右にゆがんでしまう原因に
なります。正しい姿勢を心がけましょう！

こんな姿勢になっていませんか？



背中が曲がっていると内臓が
ギュッとおさされてしまいます。

ほおづえをついたり、足をくんだり、足をのぼしたりして
授業をうけたり、給食をたべていませんか？

すわるときのポイント

- おしりをキュッとしめる
- 背すじをピンとのばし、
イスに深く座る
- 足の裏を床にトンとつける
- ひざは90度

保護者の方へ 色覚検査のお知らせ

現在、色覚検査は定期健康診断の検査項目ではありませんが、先天性色覚異常は男子の約5% (20人に1人)、
女子の約0.2% (500人に1人)の割合で見られます。色がまったく分からないというわけではなく、色によって
見分けにくいことがある程度で、日常生活にはほとんど不自由はありません。しかし、状況によっては色を見
誤って周囲から誤解を受けることや、色を使った授業の一部が理解しにくいことがあるため、学校生活では
配慮が望まれます。

本人には自覚のない場合が多く、子どもが検査を受けるまで、保護者もそのことに気づいていない場合が
少なくありません。治療方法はありますが、検査は授業を受けるにあたり、自分自身の色の見え方を知って
おくためのものです。

本校では希望者を対象に、石原式色覚検査表(専用の図を見て数字等を答えてもらうもの)を使用した検査
を行います。検査結果は保護者にお知らせしますが、学校での検査は確定診断ではありません。既に眼科で検
査を受けられた方は必要ありません。

図工など色のつかいかたが気になる方で、色覚検査をご希望の場合は、

1月17日(月)までに、連絡帳か手紙で担任にお知らせください。